

## DIAM高格付インカム・オープン(1年決算コース) 愛称:ハッピークローバー

追加型投信／海外／債券

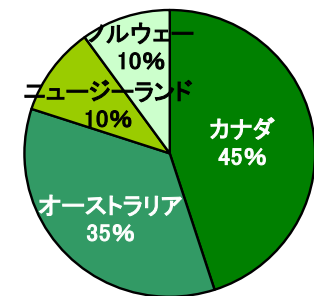
月次運用レポート  
2012年1月

### 商品の特色(詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご覧ください)

主にDIAM高格付インカム・オープン・マザーファンドへの投資を通じ、実質的に高格付資源国の公社債を主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。

基本国別投資比率(2011年6月末時点)

- 主として“先進資源国”の公社債に投資し、信用リスクを抑えながら相対的に高水準の利子収入の獲得をめざします。
- ・ 主な投資対象は、カナダ、オーストラリア、ニュージーランド、ノルウェーの公社債です。基本国別投資比率は、各国の市場規模、経済規模、市場動向等を勘案して決定します。
- ・ 投資対象となる公社債は、国債を中心に信用度の高いAA格以上(S&P社またはMoody's社のどちらか高い方の格付を採用。)の格付を取得しているとともに、流動性の高い銘柄とします。



※基本国別投資比率は今後変更されることがあります。

- ※「資源国」とは、「石油、鉱物資源、ガス、石炭等の資源を産出する国で、その資源がその国の経済もしくは世界経済に影響を与えると考えられる国」と定義しています。
- “資源国”の通貨上昇による為替益の獲得が期待できます。
- 年1回決算を行い、収益の分配を行います。
  - ・ 毎年6月5日(休業日の場合は翌営業日。)に決算を行い、原則として経費控除後の利子等収益および売買益(評価益を含みます。)等の全額を分配対象額の範囲とし、1万口当たり10円を限度として基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。
- ※ 将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
- ※ 分配金額は、分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額のお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。
- 資金動向、市況動向等によっては、上記の運用ができない場合があります。

### 主なリスクと費用(詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご覧ください)

**投資信託は預貯金と異なります。投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。当ファンドの基準価額の主な変動要因は以下のとおりです。なお、基準価額の変動要因は、下記に限定されるものではありません。その他の留意点など、くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。**

- 金利リスク……………一般的に金利が上昇すると債券の価格は下落します。当ファンドは、実質的に債券に投資をしますので、金利変動により基準価額が上下します。これにより投資元本を割り込むことがあります。
- 信用リスク……………実質的に投資する債券や短期金融商品等の発行者が経営不安・倒産に陥った場合、またこうした状況に陥ると予想される場合等には基準価額が下がる要因となります。これにより投資元本を割り込むことがあります。
- 為替リスク……………当ファンドは、実質組入外貨建資産について原則として対円で為替ヘッジを行わないため為替変動の影響を受けます。このため為替相場が当該実質組入資産の通貨に対して円高になった場合には基準価額が下がる要因となります。これにより投資元本を割り込むことがあります。

当ファンドへの投資に伴う主な費用は購入時手数料、信託報酬などです。

費用の詳細につきましては、当資料中の「お客様にご負担いただく費用について」および投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

※ 当資料は8枚ものです。P.8の「本資料のお取扱いについてのご注意」を必ずご確認ください。

設定・運用は

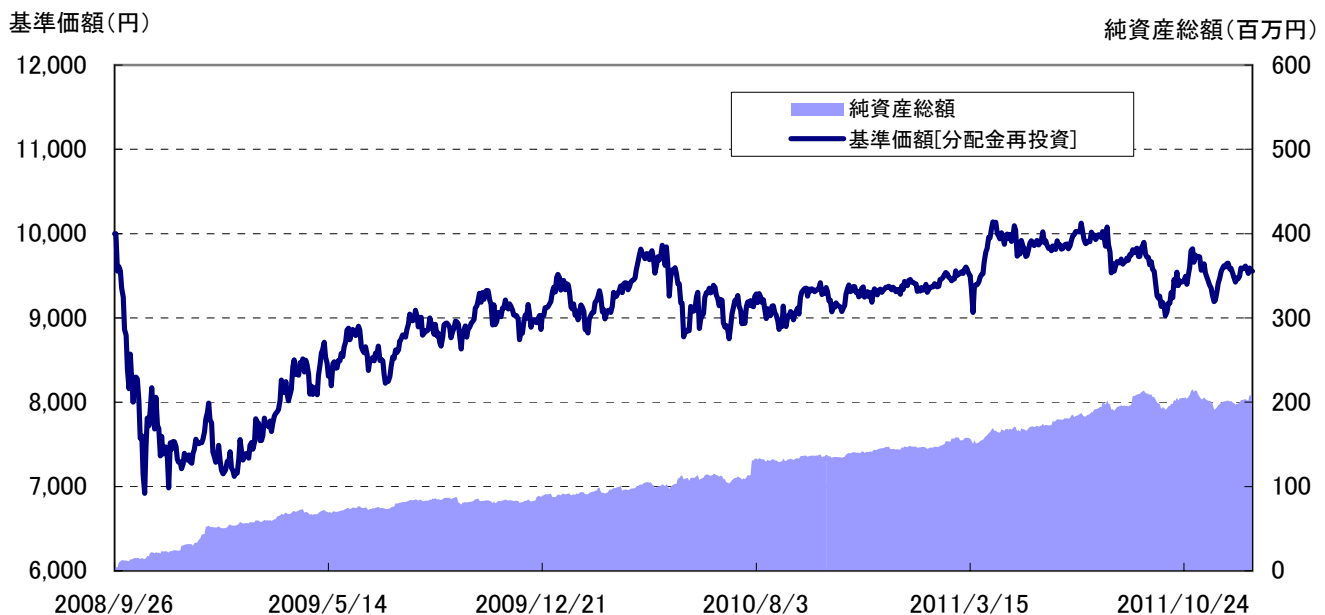
DIAMアセットマネジメント



商号等: DIAMアセットマネジメント株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第324号  
加入協会: 社団法人投資信託協会  
社団法人日本証券投資顧問業協会

**D I A M高格付インカム・オープン(1年決算コース) 愛称：ハッピークローバー**  
**追加型投信 / 海外 / 債券**  
 月次運用レポート (2012年1月)

## 運用実績の推移



(設定日：2008年9月29日)

基準価額[分配金再投資]は、税引前の分配金を再投資したもとして計算していますので、実際の基準価額とは異なります。

基準価額[分配金再投資] = 前日基準価額[分配金再投資] × (当日基準価額 ÷ 前日基準価額)

(決算日の当日基準価額は税引前分配金込み)

基準価額は信託報酬控除後です。尚、信託報酬率は「お客様にご負担いただく費用について」をご覧ください。

上記は過去の実績であり、将来の運用成果等をお約束するものではありません。

| 基準価額・純資産総額 |         |
|------------|---------|
| 基準価額       | 9,556 円 |
| 解約価額       | 9,537 円 |
| 純資産総額      | 208 百万円 |

| 分配金情報 (税引前)      | 直近3年分 |
|------------------|-------|
| 第1期 (2009.06.05) | 0 円   |
| 第2期 (2010.06.07) | 0 円   |
| 第3期 (2011.06.06) | 0 円   |
| 累計分配金            | 0 円   |

- 1 分配金は1万口当たり
- 2 上記の分配金は過去の実績であり、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
- 3 分配金額は、分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額のお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

## 騰落率 (税引前分配金再投資)

|       | 1ヵ月<br>(2011/12/05) | 3ヵ月<br>(2011/10/05) | 6ヵ月<br>(2011/07/05) | 1年<br>(2011/01/05) | 2年<br>(2010/01/05) | 3年<br>(2009/01/05) |
|-------|---------------------|---------------------|---------------------|--------------------|--------------------|--------------------|
| 当ファンド | -0.65%              | 5.32%               | -4.69%              | 2.33%              | 2.05%              | 22.53%             |

1 当ファンド騰落率は、税引前の分配金を再投資したもとして算出しておりますので、実際の投資家利回りとは異なります。

2 上記は過去の実績であり、将来の運用成果等をお約束するものではありません。

※ 当資料は8枚ものです。

※ P.8の「本資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。

設定・運用は

DIAMアセットマネジメント



**D I A M高格付インカム・オープン(1年決算コース) 愛称：ハッピークローバー**  
**追加型投信/海外/債券**  
 月次運用レポート (2012年1月)

**ポートフォリオ構成**

|          |        |
|----------|--------|
| 実質組入比率   | 97.8 % |
| 内現物等組入比率 | 97.8 % |
| 内先物等組入比率 | 0.0 %  |
| 現金等比率    | 2.2 %  |
| 組入銘柄数    | 143    |

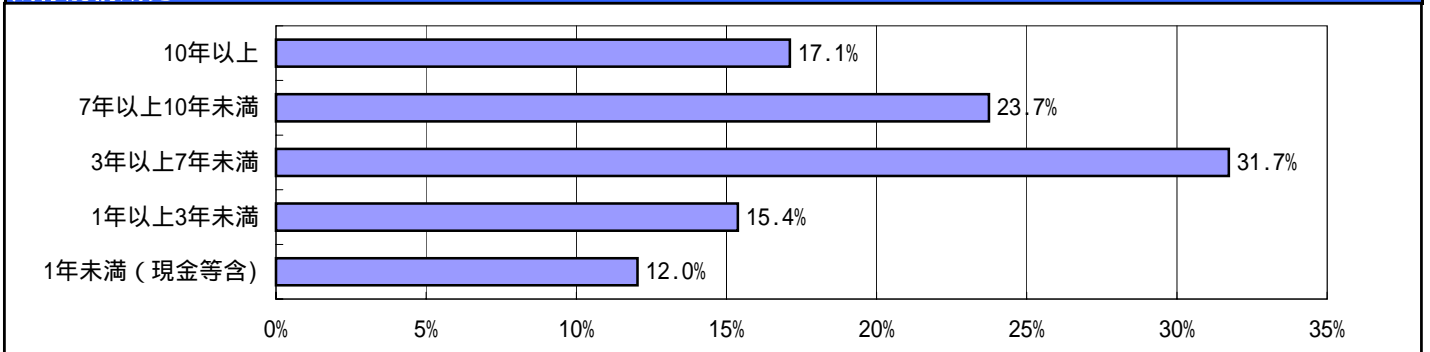
マザーファンドにおける組入比率（純資産総額比）

**ポートフォリオの状況**

|           |       |
|-----------|-------|
| 平均複利回り    | 3.23% |
| 平均クーポン    | 5.28% |
| 平均残存期間    | 7.02  |
| 修正デュレーション | 5.38  |

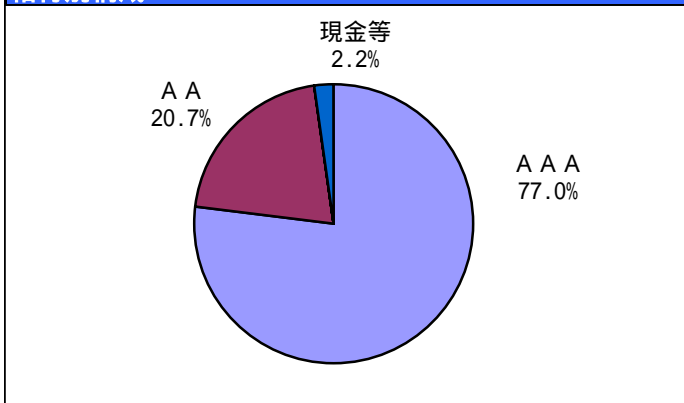
マザーファンドにおける状況

**残存別構成比**



マザーファンドにおける組入比率（純資産総額比）

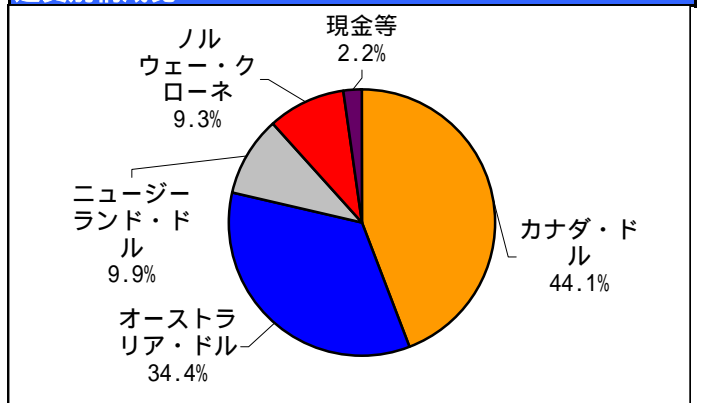
**格付別構成**



1 マザーファンドにおける組入比率（純資産総額比）

2 格付については、海外格付機関（S&PおよびMoody's）による上位のものを採用しています。また、+・-等の符号は省略し、S&Pの表示方法にあわせて表記しています。

**通貨別構成比**



マザーファンドにおける組入比率（純資産総額比）

**組入上位10銘柄**

| No | 銘柄            | セクター  | クーポン  | 償還日        | 国名       | 通貨         | 格付  | 組入比率 |
|----|---------------|-------|-------|------------|----------|------------|-----|------|
| 1  | オンタリオ州債       | 地方債   | 4.20% | 2020/06/02 | カナダ      | カナダドル      | AA  | 3.24 |
| 2  | カナダ住宅金融公社     | 社債    | 4.55% | 2012/12/15 | カナダ      | カナダドル      | AAA | 3.21 |
| 3  | オンタリオ州債       | 地方債   | 4.40% | 2019/06/02 | カナダ      | カナダドル      | AA  | 3.00 |
| 4  | ニューサウスウェールズ州債 | 政府機関債 | 6.00% | 2019/04/01 | オーストラリア  | オーストラリアドル  | AAA | 2.58 |
| 5  | オンタリオ州債       | 地方債   | 4.30% | 2017/03/08 | カナダ      | カナダドル      | AA  | 2.35 |
| 6  | カナダ国債         | 国債    | 8.00% | 2027/06/01 | カナダ      | カナダドル      | AAA | 2.23 |
| 7  | ニュージーランド国債    | 国債    | 6.00% | 2017/12/15 | ニュージーランド | ニュージーランドドル | AAA | 2.04 |
| 8  | カナダ住宅金融公社     | 社債    | 4.80% | 2012/06/15 | カナダ      | カナダドル      | AAA | 1.81 |
| 9  | クイーンズランド州債    | 政府機関債 | 6.00% | 2017/09/14 | オーストラリア  | オーストラリアドル  | AAA | 1.80 |
| 10 | カナダ国債         | 国債    | 5.75% | 2033/06/01 | カナダ      | カナダドル      | AAA | 1.74 |

1 マザーファンドにおける組入比率（純資産総額比）

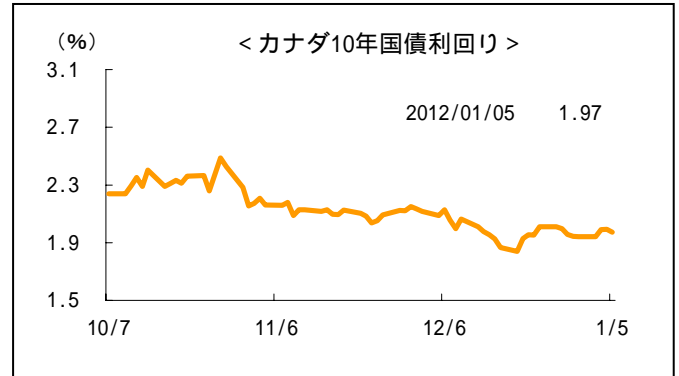
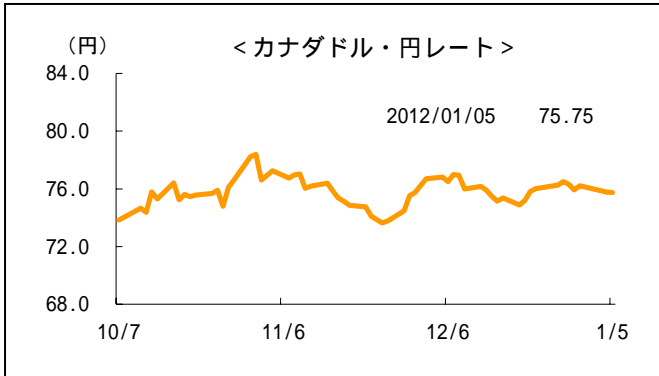
2 格付については、海外格付機関（S&PおよびMoody's）による上位のものを採用しています。また、+・-等の符号は省略し、S&Pの表示方法にあわせて表記しています。

※ 当資料は8枚ものです。  
 ※ P.8の「本資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。

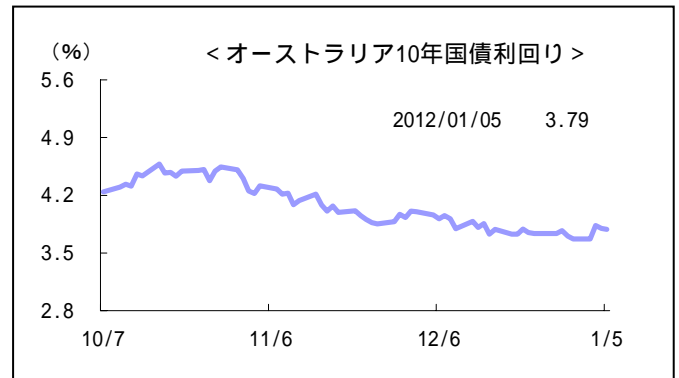
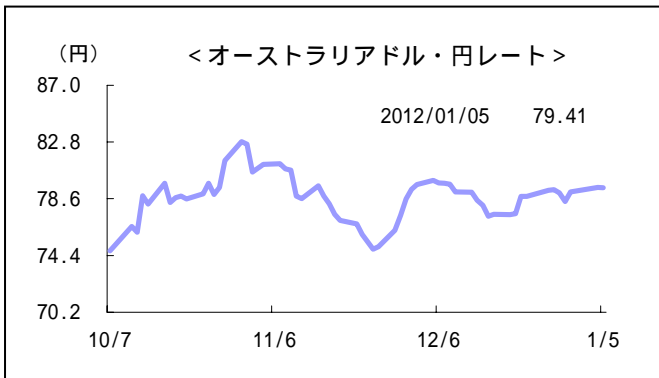
**DIAM高格付インカム・オープン(1年決算コース) 愛称：ハッピークローバー**  
**追加型投信 / 海外 / 債券**  
 月次運用レポート (2012年1月)

**各国の為替・金利動向 (直近3ヵ月)**

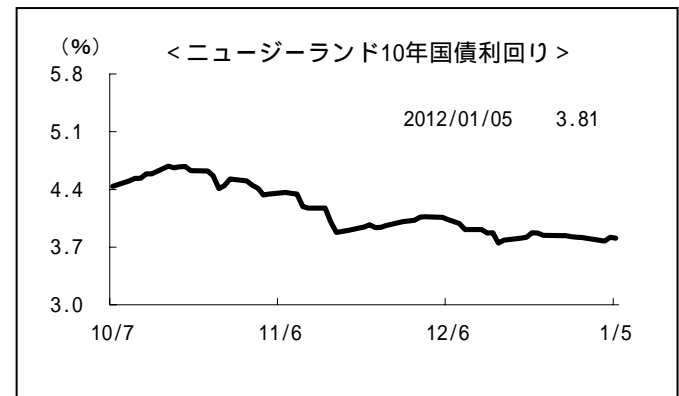
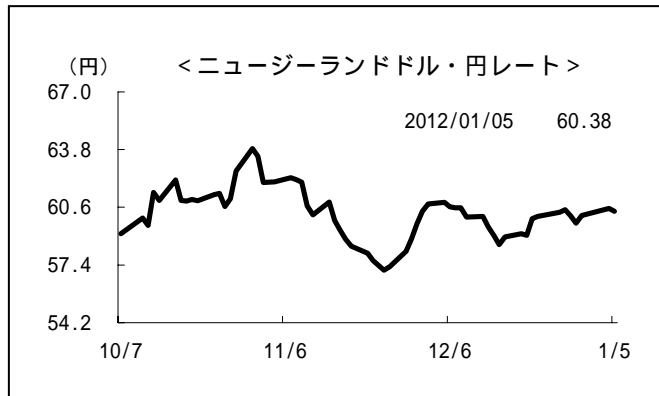
カナダ



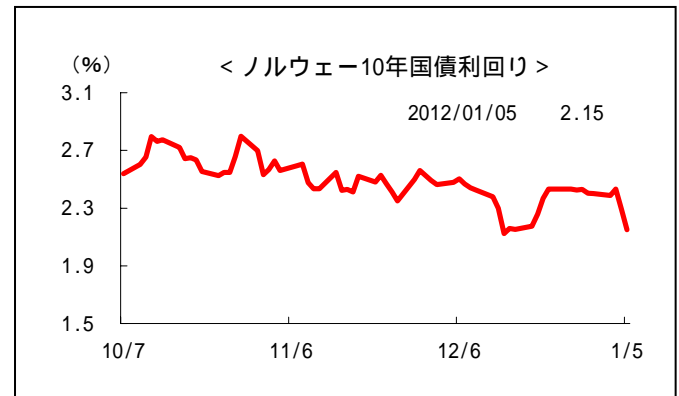
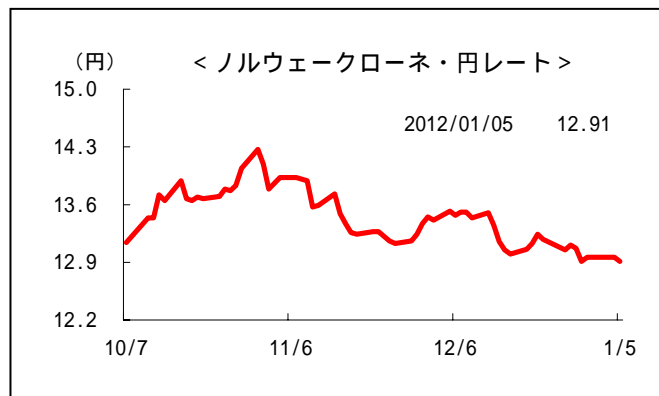
オーストラリア



ニュージーランド



ノルウェー



1 10年国債利回りはBloombergのデータを基に作成しています。  
 2 為替レートはTTM (東京外国為替市場の対顧客電信仲値) を使用しています。

※ 当資料は8枚ものです。  
 ※ P.8の「本資料のお取り扱いについてのご注意」をご確認ください。

**D I A M高格付インカム・オープン(1年決算コース) 愛称：ハッピークローバー**  
**追加型投信 / 海外 / 債券**  
 月次運用レポート (2012年1月)

**マーケット動向と当ファンドの動き**

債券市場では、多くの国・地域で利回りが低下しました。米国ではいくつかの経済指標が改善を見せたことから景気の緩やかな回復傾向が確認されましたが、ユーロ圏では格下げなどにより債務危機が深刻化する可能性が懸念されたため、世界経済の先行きに対する不安は解消されず、米国債の利回りは低下(価格は上昇)しました。当ファンドの組入国では、欧州圏内で安全な資産として需要が高まったノルウェーを中心に、全ての国で利回りが低下(価格が上昇)しました。

為替市場は、通貨によりまちまちの動向となりました。ECB(欧州中央銀行)が巨額の流動性供給を実施したことや、欧州経済の先行きに対する不安から、ユーロなど欧州通貨が軟調に推移しました。米ドルの対円相場は比較的狭い値幅での動きに終始し、最終的には円高米ドル安となりました。当ファンドの組入国では、ユーロ安の影響を受けたノルウェークローネを中心に全ての通貨が円に対して下落(円高・現地通貨安)しました。

〈カナダ〉

雇用者数は減少したものの、その他の経済指標は総じて堅調な内容となりました。中央銀行はユーロ圏債務危機への警戒姿勢を示しながらも、カナダにとって現在の金融政策は緩和的であるとして、12月は金融政策を据え置きました。世界的にリスク回避姿勢が強まったため、債券市場では利回りが低下(価格が上昇)し、為替市場では円高カナダドル安になりました。

〈オーストラリア〉

ユーロ圏債務危機が世界経済の見通しに暗い影を落とす中、中央銀行は11月の会合に続いて12月の会合でも利下げを行いました。中国経済の鈍化が懸念されたことも相まって、債券市場では利回りが低下(価格が上昇)し、為替市場では円高オーストラリアドル安になりました。

〈ニュージーランド〉

ラグビーワールドカップ開催の効果で第3四半期の経済成長は市場の予想を上回りましたが、クライストチャーチで再び大きな地震が発生し、復興に向けた機運の高まりは水をさされることになりました。債券市場では利回りが低下(価格が上昇)し、為替市場では円高ニュージーランドドル安になりました。

〈ノルウェー〉

ユーロ圏債務危機の影響でノルウェーの景気拡大に陰りが見え始めたほか、金融市場にもストレスがかかる兆しが見られたため、中央銀行は12月に0.5%の利下げを実施しました。このため、債券市場では利回りが低下(価格が上昇)し、為替市場では円高ノルウェークローネ安になりました。

当月、当ファンドでは基本国別投資比率(カナダ45%、オーストラリア35%、ニュージーランド10%、ノルウェー10%)に沿って運用しました。債券残存年数については前月とほぼ同様の構成比率を維持しました。

当ファンドの基準価額は、全ての組入通貨が円に対して下落(円高・現地通貨安)したことを主因に下落しました。

※ 当資料は8枚ものです。  
 ※ P.8の「本資料のお取り扱いについてのご注意」をご確認ください。

**D I A M 高格付インカム・オープン(1年決算コース) 愛称：ハッピークローバー**  
**追加型投信 / 海外 / 債券**  
 月次運用レポート (2012年1月)

| 基準価額の通貨建て要因分析 (2011年12月6日～2012年1月5日) |       |           |           |            | (単位：円) |
|--------------------------------------|-------|-----------|-----------|------------|--------|
|                                      | カナダドル | オーストラリアドル | ノルウェークローネ | ニュージーランドドル | 合計     |
| キャピタル                                | 32    | 4         | -1        | 7          | 42     |
| インカム                                 | 15    | 16        | 3         | 4          | 38     |
| 為替                                   | -60   | -23       | -44       | -7         | -134   |
| 小計                                   | -13   | -4        | -41       | 4          | -54    |
| 信託報酬                                 |       |           |           |            | -9     |
| 分配金                                  |       |           |           |            | 0      |
| 合計                                   |       |           |           |            | -63    |

◎上記の要因分析は、「簡便法」により行っておりますので、実際の数値とは異なります。傾向を知るための目安としてご覧ください。

◎キャピタルとは、金利変動の影響による債券単価の値上がり値下がり(評価損益で、実際の売買は行わなくても日々時価で評価しています。)と売買損益の合計です。

◎インカムとは、利子(経過利息を含む)などから得られる収益です。

### 今後のマーケットの見通しと運用方針

主要先進国や一部の新興国での経済政策は、景気支援と市場安定化を重視する姿勢を日増しに強めています。大規模な金融緩和で先行していた米国では景気が安定する兆候が広がっており、世界経済が急速に景気後退局面を迎えるリスクは後退しています。ユーロ圏債務危機を巡る不透明感は残されているものの、市場参加者の心理は時間の経過とともに安定し、株式市場や商品市況は全般に好調に推移することが予想されます。世界の債券市場では、いくつかの国で長期間にわたり低金利政策が維持される公算が高いものの、市場心理の安定化に伴い利回りは緩やかに上昇するものと思われます。

当ファンドの組入通貨については健全な財政などを背景に資金の新たな投資先としての需要が強まっており、市場心理の改善とあわせ通貨が上昇するものと見ています。

#### 〈カナダ〉

米国の経済動向が安定していることもあり、カナダの景気は底堅く推移することが予想されます。米国で金融緩和が長期間続く公算が高いことから、中央銀行は政策金利の据え置きを続けるものと思われます。このため、債券利回り(および価格)は横ばいの動きになると予想します。為替市場では経済の健全性が注目されやすい環境にあるため、円安カナダドル高になるものと見ています。

#### 〈オーストラリア〉

一部の企業景況感指数に改善傾向が見られるなど国内経済は底堅さを見せているものの、ユーロ圏債務危機が世界経済の見通しを悪化させたために、オーストラリア経済の先行きも不透明なものとなっています。ハンガリーの破綻懸念やイランの核開発疑惑といった不確定要素もあり、債券市場では利回りが低下(価格が上昇)し、為替市場では円高オーストラリアドル安になると予想します。

#### 〈ニュージーランド〉

クライストチャーチの復興に伴う国内需要が景気を押し上げるのは今年の後半と予想されており、それまではユーロ圏債務危機などによる外需鈍化の影響を受ける見通しです。ハンガリーの破綻懸念やイランの核開発疑惑といった世界経済にとっての新たな下振れ要因が浮上しており、債券市場では利回りが低下(価格が上昇)し、為替市場では円高ニュージーランドドル安になると予想します。

#### 〈ノルウェー〉

ノルウェーではユーロ圏債務危機の影響が経済の一部に見られるほか、インフレ率が中央銀行の目標を下回る水準で安定しています。中央銀行はユーロ圏情勢に更なる変調が見られた場合には、追加金融緩和を行う可能性があるものと予想しています。健全性の高いノルウェーの資産への需要が高まることが予想されるため、債券市場では利回りが低下(価格が上昇)し、為替市場では円安ノルウェークローネ高になると予想します。

当ファンドでの運用方針は、基本国別投資比率(カナダ45%、オーストラリア35%、ニュージーランド10%、ノルウェー10%)に沿った比率を維持する予定です。債券残存年数については、長期債の構成比率を引き下げることが検討されます。

上記の見通しと運用方針は作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等により当該運用方針が変更される場合があります。

※ 当資料は8枚ものです。

※ P.8の「本資料のお取り扱いについてのご注意」をご確認ください。

設定・運用は

**DIAMアセットマネジメント**



**DIAM高格付インカム・オープン(1年決算コース) 愛称：ハッピークローバー**  
**追加型投信 / 海外 / 債券**  
**月次運用レポート (2012年1月)**

**お申込みメモ(詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご覧ください)**

|                   |   |
|-------------------|---|
| 購入単位              | 各販売会社が定める単位(当初元本:1口=1円)   |
| 購入価額              | お申込日の翌営業日の基準価額とします。   |
| 購入代金              | お申込みをされた販売会社が定める所定の日までに購入代金を販売会社に支払うものとします。   |
| 換金単位              | 各販売会社が定める単位   |
| 換金価額              | 換金のお申込日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を控除した価額とします。  |
| 換金代金              | 原則として換金のお申込日より起算して5営業日目から支払います。   |
| 申込締切時間            | 原則として販売会社の毎営業日の午後3時までとします。  |
| 購入・換金不可日          | カナダの銀行の休業日に該当する日には、購入・換金のお申込みの受付を行いません。   |
| 換金制限              | 信託財産の資金管理を円滑に行うため、大口の換金請求に制限を設ける場合があります。  |
| 購入・換金申込受付の中止および取消 | 金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、その他やむを得ない事情等があるときは、購入・換金のお申込みの受付を中止することおよびすでに受付けた購入・換金のお申込みの受付を取り消す場合があります。                             |
| 信託期間              | 無期限です。(設定日:2008年9月29日)  |
| 繰上償還              | 次のいずれかに該当する場合等には、受託会社と合意の上、信託契約を解約し、当該信託を終了する場合があります。<br>①受益権口数が10億口を下回ることとなった場合。<br>②受益者のために有利であると認めるとき。<br>③やむを得ない事情が発生したとき。      |
| 決算日               | 原則として毎年6月5日(休業日の場合は翌営業日)  |
| 収益分配              | 年1回、毎決算日に、収益分配方針に基づき、収益分配を行います。<br>※「分配金受取コース」の場合、決算日から起算して原則として5営業日までにお支払いを開始します。<br>※「分配金自動けいぞく投資コース」の場合、税引後、無手数料で自動的に全額が再投資されます。 |
| 課税関係              | 当ファンドは課税上は株式投資信託として取り扱われます。<br>原則として、分配時の普通分配金ならびに換金時の値上がり益および償還時の償還差益に対して課税されます。<br>※税法が改正された場合等には、上記内容が変更となることがあります。              |

**お客様にご負担いただく費用について(詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご覧ください)**

以下の手数料等の合計額については、保有期間などに応じて異なりますので、表示することができません。  
 詳細については、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

|                              |  |
|------------------------------|--|
| ●購入時                         |  |
| 購入時手数料                       | <b>購入価額に3.15%(税抜3.0%)を上限として各販売会社が定める手数料率を乗じて得た額とします。</b><br>※当ファンドとDIAM高格付インカム・オープン(毎月決算コース)の間でのスイッチングにおいて購入時手数料が優遇される場合があります。<br>※くわしくは販売会社にお問い合わせください。 |
| ●換金時                         |  |
| 換金手数料                        | <b>ありません。</b>  |
| 信託財産留保額                      | <b>換金申込日の翌営業日の基準価額に0.2%を乗じて得た額とします。</b>  |
| ●保有期間中(信託財産から間接的にご負担いただきます。) |  |
| 運用管理費用(信託報酬)                 | <b>信託財産の純資産総額に対して年率1.05%(税抜1.0%)を日々ご負担いただきます。</b>  |
| その他費用・手数料                    | 組入る有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料、信託事務の諸費用、監査費用、外国での資産の保管等に要する諸費用等が信託財産から支払われます。(その他費用・手数料については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することができません。)                       |

※ 当資料は8枚ものです。  
 ※ P.8の「本資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。

設定・運用は  
**DIAMアセットマネジメント**



**DIAM高格付インカム・オープン(1年決算コース) 愛称：ハッピークローバー**  
**追加型投信 / 海外 / 債券**  
**月次運用レポート (2012年1月)**

**投資信託ご購入の注意**

投資信託は、

- ① 預金・金融債・保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて、証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。
- ② 金融機関の預金・金融債あるいは保険契約における保険金額とは異なり、購入金額については、元本保証および利回り保証のいずれもありません。
- ③ 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

**本資料のお取扱いについてのご注意**

- 本資料はDIAMアセットマネジメント株式会社が独自に作成した販売用資料であり、金融商品取引法により義務づけられた資料ではありません。
- 当ファンドのお申込みに際しては、販売会社からお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。
- 本資料はDIAMアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その情報の完全性、正確性等について同社が保証するものではありません。また、掲載データ等はあくまでも過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。
- 本資料に記載されている運用実績は税引前分配金を再投資したものとす基準価額の変化を示したものであり、税金及び手数料は計算に含まれておりません。
- 本資料の内容はあくまでも作成時点(2012年1月17日)のものであり、今後予告なく変更される場合があります。
- 当ファンドは、実質的に債券などの値動きのある有価証券に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者にかかる信用状況等の変化により基準価額が下落することがあります(また、外貨建て資産に投資する場合には、為替の変動により基準価額が下落することがあります。)。したがって、投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。また、投資信託は預貯金と異なることにご留意ください。

**◆分配金に関する留意点◆**

- 収益分配は、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および売買益(評価益を含みます。))を超えて行われる場合があります。したがって、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 受益者の個別元本の状況によっては、分配金の全額または一部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。個別元本とは、追加型投資信託を保有する受益者毎の取得元本のことで、受益者毎に異なります。
- 分配金は純資産総額から支払われます。このため、分配金支払い後の純資産総額は減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。計算期間中の運用収益以上に分配金の支払いを行う場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することとなります。

**◆ファンドの関係法人◆**

- < 委託会社 > DIAMアセットマネジメント株式会社
- < 受託会社 > みずほ信託銀行株式会社
- < 販売会社 > 販売会社一覧をご覧ください

**◆委託会社の照会先◆**

- DIAMアセットマネジメント株式会社
- コールセンター 0120-506-860  
(受付時間：営業日の午前9時～午後5時)
- ホームページ URL <http://www.diam.co.jp/>

**販売会社 (お申込み、投資信託説明書(交付目論見書)のご請求は、以下の販売会社へお申し出ください)**

○印は協会への加入を意味します。

2012年1月17日現在

| 商号           | 登録番号等                     | 日本証券業協会 | 社団法人日本証券投資顧問業協会 | 社団法人金融先物取引業協会 | 一般社団法人第二種金融商品取引業協会 | 備考 |
|--------------|---------------------------|---------|-----------------|---------------|--------------------|----|
| 楽天銀行株式会社     | 登録金融機関 関東財務局長(登金)第609号    | ○       |                 | ○             |                    |    |
| 株式会社SBI証券    | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第44号   | ○       |                 | ○             |                    |    |
| みずほ証券株式会社    | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第94号   | ○       | ○               | ○             | ○                  |    |
| 楽天証券株式会社     | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第195号  | ○       |                 | ○             |                    |    |
| 東海東京証券株式会社   | 金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第140号  | ○       |                 | ○             | ○                  |    |
| 浜銀TT証券株式会社   | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第1977号 | ○       |                 |               |                    |    |
| フィデリティ証券株式会社 | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第152号  | ○       |                 |               |                    |    |
| 丸三証券株式会社     | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第167号  | ○       |                 |               |                    |    |
| 水戸証券株式会社     | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第181号  | ○       | ○               |               |                    |    |

●その他にもお取扱いを行っている販売会社があります。

また、上記の販売会社は今後変更となる場合がありますため、販売会社または委託会社の照会先までお問い合わせください。

< 備考欄について >

- ※1 新規募集の取扱い及び販売業務を行っておりません。
- ※2 備考欄に記載されている日付からのお取扱いとなりますのでご注意ください。
- ※3 備考欄に記載されている日付からお取扱いを行いませんのでご注意ください。

(原則、金融機関コード順)

※ 当資料は8枚ものです。